


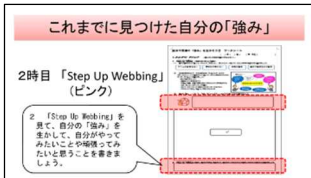
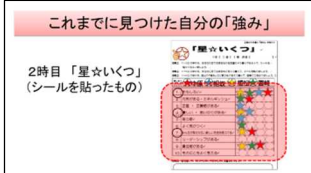
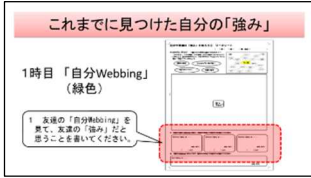
## 2 研究の実際 &gt; (2) 授業の実際

## Ⅰ 授業実践(中学校B 第1学年 3時目)

- ◆本時のねらい：グループでの交流活動を通して、「強み」を生かしていこうとする意欲を高め、自分や友達の「強み」を知ったり、「強み」の生かし方を考えたりすることができるようにする。
- ◆本時のめあて：自分や友達の「強み」を生かしていこう。
- ◆授業前の取り扱い
  - ・前時までのワークシート等をファイルにまとめ、生徒に配付する。
  - ・グループを意図的に構成し、生徒の心理的な負担を減らすように配慮する。
- ◆本時の展開

学習活動と授業スライド	・生徒の様子と教師の気づき	○教師の働き掛け
<p>1 前時の活動を振り返る。</p> <p>2 本時のめあてを知る。</p> <div data-bbox="151 1191 459 1361" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>2. 本時の「めあて」</p> <p>自分の<b>強み</b>を生かしていこう</p> <p>Treasure Webbing</p> <p>これがあれば大丈夫 </p> </div> <p>3 「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」の活動を行う。</p> <div data-bbox="247 1556 459 1594" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">交流活動(4人)</div>	<p>・生徒の様子と教師の気づき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時と同じ生活班で活動したため、穏やかな雰囲気であった。</li> <li>・真剣に前時までの振り返りを行った。</li> <li>・スライドやワークシートを見て、前時までの学習活動を振り返り、自分や友達の「強み」についての意識が高まった様子が見られた。</li> <li>・本時のめあてと学習内容を知り、活動に関心を持つ様子が見られた。</li> </ul>	<p>○教師の働き掛け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業前に前時までのワークシートと振り返りシートを返却し、自分の「強み」や前時までの学習を通じた気づき等を思い出すことができるようにして、活動への意欲を高めるようにした。</li> <li>○ワークシートを配付した。</li> <li>○スライドを提示し、活動内容と方法を説明した。</li> </ul>

(1) 1、2時目の活動で見つけた自分の「強み」を書き、関連した「強み」を線で結ぶ。



(2) 友達のワークシートに「強み」を書き加える。



4 「これがあれば大丈夫！」の活動を行う。

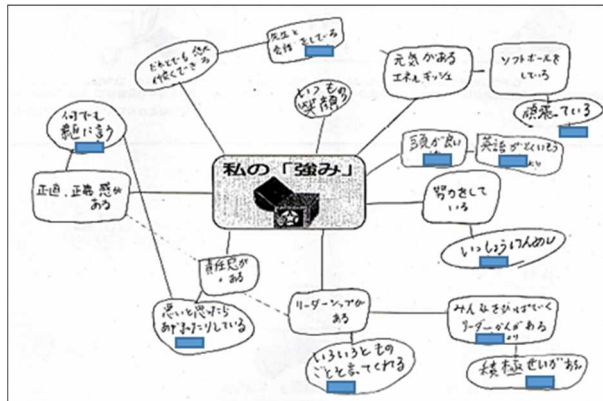
交流活動 (4人)

・前時までのワークシートを見ながら、自分の「強み」をまとめることができた。



【「Treasure Webbing」に取り組む様子】

・ウェビングの活動に慣れた様子で、友達の「強み」を書き加えていた。  
・日頃の生活の中で気付いた友達の「強み」を書き加えることができた。



【Cさんが記述した「Treasure Webbing」】

・自分に戻ってきたワークシートを見て照れくさそうな表情が見られたり、友達からのコメントに笑顔になったりする様子が見られた。

○1、2時目のワークシートにある自分の「強み」を「Treasure Webbing」のワークシートに書いた後に、関連した「強み」を線で結ぶように指示した。  
○新たに気付いた「強み」を書き加えてもよいことを伝えた。

○「強み」を書き加えるときに自分の名前を書くことにより、友達を思いやる気持ちや活動への意欲を高めるようにした。  
○友達に「強み」を書き加えてもらったワークシートに目を通す時間を設けた。

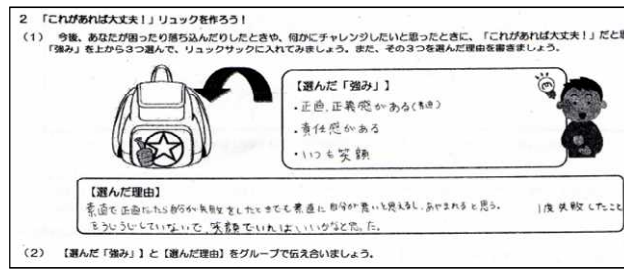
○スライドを提示し、活動内容と方法を説明した。

(1) 今後、困ったときや落ち込んだとき、何かにチャレンジしたいときに、これがあれば大丈夫だと思う「強み」を3つ選び、選んだ理由を書く。



(2) 選んだ「強み」と選んだ理由を伝え合う。

・「Treasure Webbing」のワークシートを見ながら、3つの自分の「強み」を書くことができた。



【Cさんが記述した「これがあれば大丈夫!」】

・「Treasure Webbing」と前時までのワークシートを参考にしながら理由を書くことができた。  
 ・笑顔で伝え合ったり、拍手をしたりする様子が見られた。  
 ・自分の「強み」を伝えるときに照れくさそうな表情が見られたが、きちんと笑顔で伝えることができた。  
 ・友達の発表に関心を持ち、真剣に聴くことができた。



【選んだ「強み」を伝え合う様子】

○「Treasure Webbing」を参考にして、自分が生かしたい「強み」を3つ書くように助言した。  
 ○選んだ理由を書くことにより、自分の「強み」を生かしていこうとする意欲を高めるようにした。

○1時目で学習した「聴き方のポイント」を確認して、参り安心できる雰囲気の中で伝え合うことができるようにした。  
 ○選んだ「強み」と選んだ理由を伝え合うことにより、自分や友達の「強み」を更に生かしていこうとする意欲を高めるようにした。

<p>5 本時の活動を振り返る。 <b>交流活動(4人)</b></p> <p>(1) 振り返りシートに記述する。</p> <p>(2) グループで気づきを伝え合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動を通して感じたことや気付いたことをワークシートに書き、自分や友達の「強み」を生かしていこうという意見を、互いに伝え合うことができていた。</li> <li>・交流活動を行うことで、自分と同じ考えや違う考えを伝え合う様子が見られた。</li> </ul> <div data-bbox="486 465 1117 728" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(6) 今日の学習の気づきや感想を書きましょう。</p> <p>今日は、Treasure Webbing にこれまでの授業で見つけてきた自分の強みをまとめました。他の人が自分のいいところなどを見つけてもらえるのはとても嬉しくて、自分では思っていたようなことを書いてくれていたりしてとても嬉しかったです。これから団、たことあ、ても今日リマックに入れた自分の強みを思い出してかんばろうと思います。</p> </div> <p style="text-align: center;"><b>【Cさんが記述した感想や気づき】</b></p>	<p>○振り返りシートを配付した。</p> <p>○気付いたことや感じたことを記述してグループで伝え合うことより、互いに自他のよさに気付くことができるようにした。</p>
<p>6 3時間の学習活動を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3時間の学習内容のスライドを提示して振り返ることにより、3時間の授業で学んだことを再確認することができた。</li> <li>・前時までのワークシート類をファイルにまとめ、「ストレングス・グッズ」として生徒に配付した。</li> </ul>	<p>○スライドで3時間の学習活動の様子の写真や振り返りシートの記述を提示して、振り返ることができるようにした。</p> <p>○これからも自分や友達の「強み」を見付け、互いに伝え合い、「強み」を生かしていきたいという意欲につなげるようにした。</p>

◆授業後の取り扱い

- ・学級通信等で学習活動や生徒の感想を紹介しました。
- ・ワークシートや振り返りシートに、教師が気付いたことや感じたことを書きました。
- ・ワークシートと振り返りシートをファイルにとじて、生徒が学習を振り返ることができるようにしました。

## ◆本時の考察の視点

- ・本時のねらい「グループでの交流活動を通して、『強み』を生かしていこうとする意欲を高め、自分や友達の『強み』を知ったり、『強み』の生かし方を考えたりすることができるようにする」を達成することができたかを、振り返りシートの結果と記述から考察します。考察の視点は、以下のとおりです。

## 【① 学習に進んで参加することができたか】

振り返りシートの「学習に進んで参加することができましたか」の質問で、意欲的に自分や友達の「強み」を知ろうとしたり「強み」の生かし方を考えようとしたかを考察します。

## 【② 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたか】

振り返りシートの「自分や友達の『強み』を伝え合うことができましたか」の質問で、自分や友達の「強み」を知ったり「強み」の生かし方を考えたりするために、自他の「強み」を伝え合うことができたかを考察します。

## 【③ 自分の「強み」を知ることができたか】

振り返りシートの「自分の『強み』を知ることができましたか」の質問で、自分の「強み」を知ることができたかを考察します。

## 【④ 友達の「強み」を知ることができたか】

振り返りシートの「友達の『強み』を知ることができましたか」の質問で、友達の「強み」を知ることができたかを考察します。

## 【⑤ 今後、自分の「強み」を生かしていこうと思ったか】

振り返りシートの「今後、自分の『強み』を生かしていこうと思いましたが」の質問で、「強み」を生かしていこうとする意欲を高め、自分の「強み」の生かし方を考えることができたかを考察します。

## ◆本時の考察（「振り返りシート」の結果と記述から）

## 【① 学習に進んで参加することができたか】

○振り返りシートの「学習に進んで参加することができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は96.0%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は4.0%でした（図1）。また、生徒の振り返りシートには、「『強み』について考えるのは楽しかった」「グループで話し合って活動できた」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」と「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動に進んで参加し、意欲的に自分や友達の「強み」を知ろうとしたり「強み」の生かし方を考えようとしたと考えます。

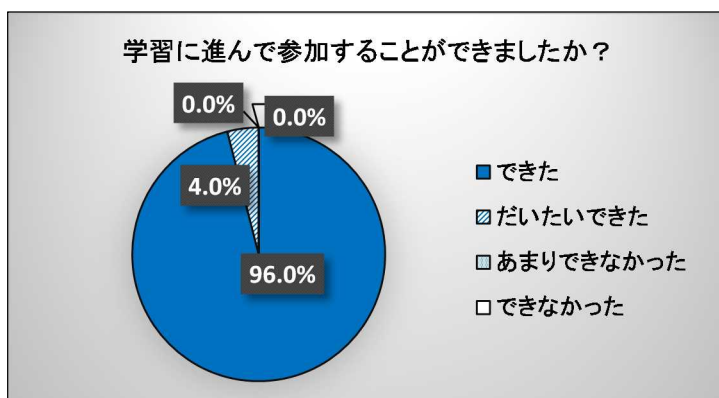


図1 学習に進んで参加することができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

## 【② 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたか】

○振り返りシートの「自分や友達の『強み』を伝え合うことができたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は96.0%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は4.0%でした(図2)。また、生徒の振り返りシートには、「友達の『強み』を伝えたら嬉しそうだったので自分も嬉しかった」「グループで『強み』を伝え合うことはおもしろかった」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」と「これがあれば大丈夫!」の学習活動やグループでの交流活動を通して、自分や友達の「強み」を知ったり「強み」の生かし方を考えたりするために、自他の「強み」を伝え合うことができたと考えます。

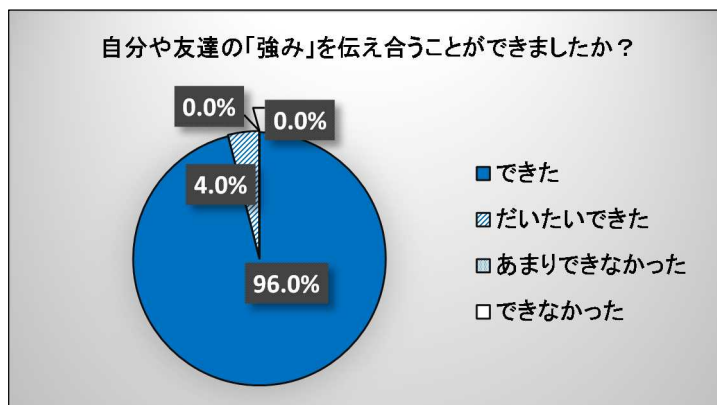


図2 自分や友達の「強み」を伝え合うことができたかについてのアンケート結果(振り返りシートより)

## 【③ 自分の「強み」を知ることができたか】

○振り返りシートの「自分の『強み』を知ることができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は100%でした(図3)。その理由として、前時までの学習活動で知った自分の「強み」を振り返ったり、交流活動で友達と互いに「強み」を伝え合ったりする活動を通して、自分の「強み」についての理解が深まったと考えます。また、生徒の振り返りシートには、「今までは自信がなかったけど自分にはたくさん『強み』があることが分かった」「友達から自分の『強み』を教えてもらって新たに発見できた」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」と「これがあれば大丈夫!」の学習活動やグループでの交流活動を通して、自分の「強み」を知ることができたと考えます。

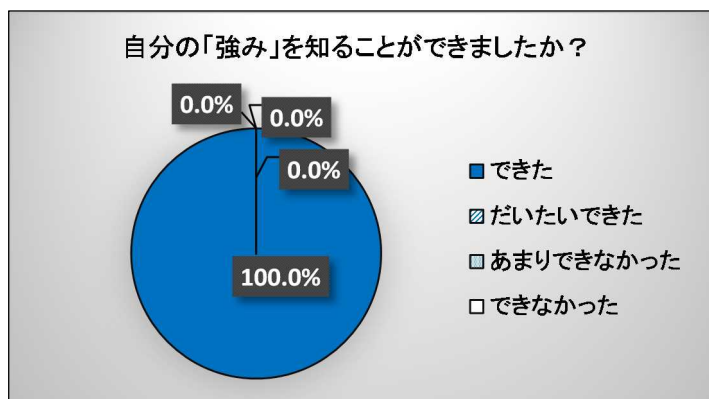


図3 自分の「強み」を知ることができたかについてのアンケート結果(振り返りシートより)

## 【④ 友達の「強み」を知ることができたか】

○振り返りシートの「友達の『強み』を知ることができましたか」の質問に対して、「できた」と回答した生徒の割合は96.0%、「だいたいできた」と回答した生徒の割合は4.0%でした（図4）。また、生徒の振り返りシートには、「友達の『強み』をたくさん見付けることができた」「友達の『強み』を知って嬉しかった」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」と「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動を通して、友達の「強み」を知ることができたと考えます。

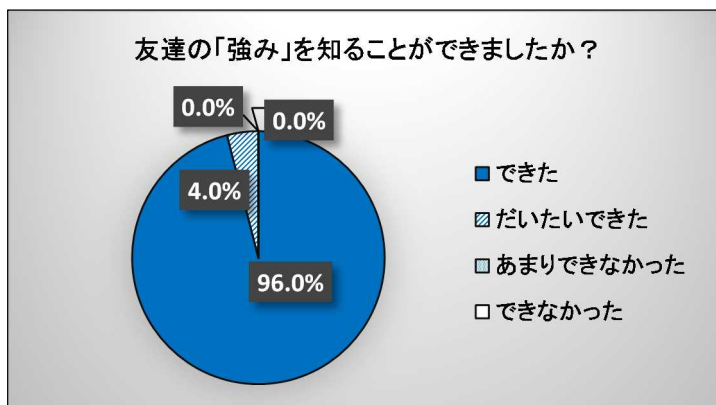


図4 友達の「強み」を知ることができたかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

## 【⑤ 自分の「強み」を生かしていこうと思ったか】

○振り返りシートの「自分の『強み』を生かすことができると思いましたか」の質問に対して、「思った」と回答した生徒の割合は92.0%、「だいたい思った」と回答した生徒の割合は8.0%で、今後に生かしていこうとする意欲の高まりにつながったことが分かりました（図5）。また、生徒の振り返りシートには、「自分の『強み』を知ることができたので今後役に立てていこうと思った」「困ったときに友達から教えてもらった『強み』を生かしていくことができる」という記述が多く見られました。これらのことから、生徒は「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」と「これがあれば大丈夫！」の学習活動やグループでの交流活動を通して、今後自分の「強み」を生かしていこうと思っていると考えます。さらに、自分の「強み」への理解が深まったことにより、自分の「強み」の生かし方を考えることができ、これから自分の「強み」を生かしていこうという意欲につながったと考えます。

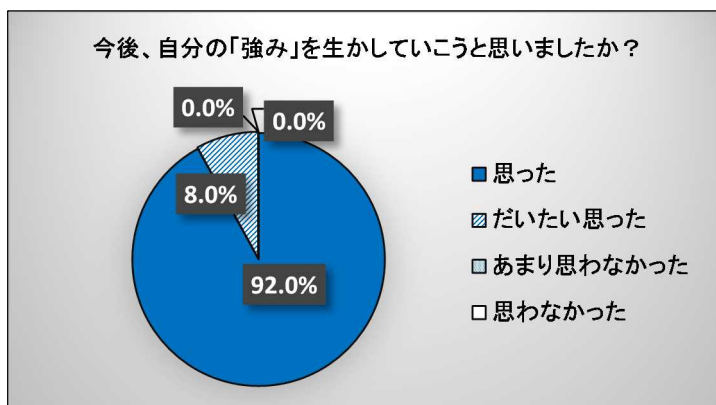


図5 自分の「強み」を生かしていこうと思ったかについてのアンケート結果（振り返りシートより）

以上の結果より、3時目の授業において、生徒は意欲的に授業に参加し、自分や友達の「強み」を知り、それを伝え合い、自分の「強み」を生かしていこうと思ったことが分かりました。2時目の「自分の『強み』を生かすことができると思ったか」の質問に「思った」と回答した生徒の割合が76.0%でした。3時目の「自分の『強み』を生かしていこうと思ったか」の質問に「思った」と回答した生徒の割合は92.0%と、大幅に高くなりました。これは、2時目の「Step Up Webbing ～解決への一歩～」を通してグループで「強み」について交流したことに加えて、3時目では「Treasure Webbing ～『強み』の宝箱～」や「これがあれば大丈夫！」で具体的な場面設定を行うことで自分の「強み」を焦点化することができ、生徒が自分の「強み」に対して肯定的なイメージを持つことができたからだと考えます。また、前時までのワークシートの記述を振り返ったり、友達との交流活動で自分や友達の「強み」について繰り返し伝え合ったりしたことにより、「強み」についての理解が一層深まったからだと考えます。

## ◆授業後の取り扱いに関する考察（振り返りシートの生徒の記述と担任の感想から）

○これからも生徒が自分や友達の「強み」を見付け、互いに伝え合い、「強み」を生かしていきたいという意欲につなげるために、3時目の授業後に、「ストレングス・グッズ」（資料1）を配付しました。「ストレングス・グッズ」にとじた生徒の振り返りシートには、3時間の学習活動とグループでの交流活動を通じた自分の成長に関する記述や、今後「強み」を生かしていきたいという記述が見られました（資料2）。また、担任の感想として、「教師が生徒の『強み』を長所として示すことはあったが、3時間の授業を通してグループで生徒が互いに伝え合う活動をしなが、生徒が自分たちの『強み』を高めていく様子を見ることができて良かった。その後の体育大会や文化発表会等、学年や学校全体で活動する場面において、以前よりも積極的に活動する様子を多く見ることができただけでなく、学級集団として一層まとまった感じがする」とあり、生徒が持つ「強み」に着目した交流活動が生徒の自己肯定感を高め、互いに自他のよさを認め合う人間関係づくりに有効であることが分かりました。今後も、「ストレングス・グッズ」を継続的に活用することにより、生徒が実際の生活で「強み」を生かすことにつながると考えます。



資料1 生徒に配付した  
「ストレングス・グッズ」

(6) 3時間の学習を通じた気付きや感想を書きましょう。

この3時間の授業で「強み(ストレングス)」を見つけて友達から自分のいい所、強みはどこ、こだよ、と教えてもらって嬉しかった。たですとくに班のみんなの意見が、だいたい同じところにあて自分のことをみんな知ってもらって嬉しかった。最後の授業のときには、もともと生かそうで、自分の強みの中から3つを選んで、12、7、7に入れました。これから若くしたり、おこさかあたらこの3つを生かしていきたいと思いました。

(6) 3時間の学習を通じた気付きや感想を書きましょう。

3時間で自分の強み、友達の強み、を知ることができました。自分の強みは、努力家や、エネルギーなどで、これからたくさんの方に生かしていきたい。友達の強み、おとて、知って仲良くしたいと思いました。先生のおかげで、仲良くなった友達とも、仲良くなることになりました。自分の強みを、知って、また強み、かたくさんあると思うので、見つけていきたいです。強みを探すと、友達とも、仲良くなることになりました。

資料2 生徒が記述した感想や気付き（振り返りシートより）